AB3

BIOETHANOL BURNERS

www.ecosmartfire.com

Ab SERIES

BIOETHANOL B u RNERS

ABシリーズは、屋内の生活空間と屋外のおもてなし空間の一体化というトレンドが反映されたモデルです。多用途に使えるデザインで、さまざまな屋外空間に対応します。さらに、以下のような特長を備えています。

>炎の消火に使用する、シンプルなデザインの蓋が用意されています。バーナーを使っていないときには、この蓋でバーナー開口部を覆うことにより、304グレードのステンレススティール製タンク内にほこりや落ち葉、雨、ごみなどが入り込むのを防ぎ、年間を通じてバーナーを清潔かつ安全に保つことができます。

>バーナーに設けられた専用の燃料注入口により、手順に従って燃料を注入でき、燃料の入れ過ぎを防ぐことができます。

>安全な点火・消火を助ける付属品も用意されています。ABシリーズはシンプルで無駄のないデザインで、高い耐熱性を備えており、温度および許容燃料レベルを問わず、常に確実に作動します。

> 付属品

5リットル燃料缶　着火補助棒＋ライター　取扱説明書　バーナー蓋　延長注ぎ口

別売付属品

Frame (AB8用)　Loft (AB3用)　バーナー受け

AB3 EFBAB3

BIOETHANOL BURNERS

燃料	バイオエタノール
燃料タンク容量	2.5 L
適用床面積	室内使用の場合20 m²以上
燃料消費量	0.31 L/hr
熱出力（正味・最大）	6.14 Mj/h - 5,800 BTU - 1.7 Kw/hr

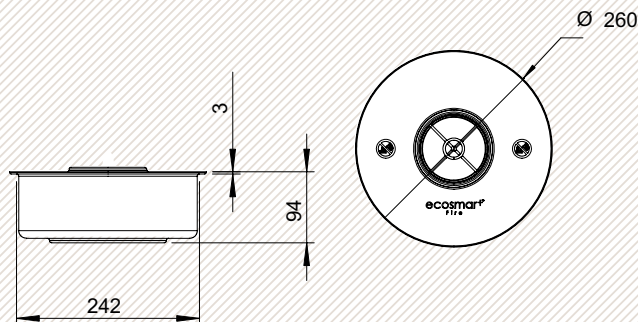
燃焼継続時間（最大出力時）：約8時間

＊ 上記の性能数値は目安であり、ご購入モデルや天候条件、取り付け場所、使用するバイオエタノールの種類によって異なる場合があります。バッフル板（可能な場合）の使用や出力調整をすることで燃焼時間を長くすることができます。

換気	バーナー1台当たり少なくとも部屋容積40 m³を確保してください。
外寸（バーナー受けを除く）	H 94mm Ø 260mm
重量	1.7kg
素材	ステンレス鋼
設置場所	屋内および屋外

バーナーのご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

バーナー台の切り取りの際は、バーナーを取り付ける前に必ずモデルの寸法を確認し、寸法公差を考慮してください。

CLEARANCES AND INSTALLATION

バーナーの炎口部は、カーテンや可燃物、その他の発火源から1.5m以上離すようにしてください。風に注意しましょう。バーナーは安定した平坦な場所に設置してください。設置場所の素材は不燃性でなければなりません。また、設置の際は、安全要件と離隔距離を守ってください。設置の前にお近くの販売店に設置図をお送りいただき、製造者が定めた安全要件を満たしているかどうかご確認ください。

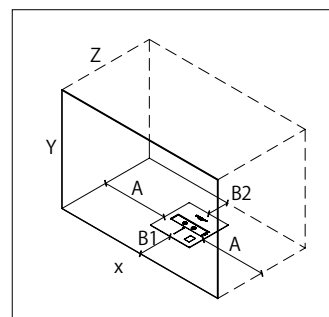
バーナーの離隔距離

EcoSmartTMファイヤーバーナーには2通りの取り付け方法があります。

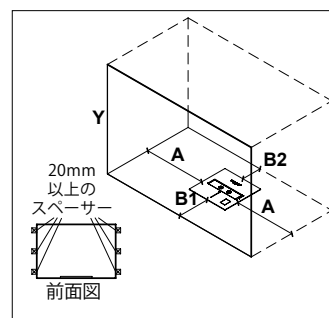
A. ビルトイン設置：伝統的な石造り暖炉台のような、不燃性の素材を使用した火室にはめ込む方法。

B. オープン設置：不燃性の素材を使用した火室にはめ込まず、側面または上方を囲まないモダンな取り付け方法。

A. ビルトイン設置

BURNERS	設置台の幅 (X)	設置台の奥行 (Z)	上方高さ (Y)	背面隙間 (B2	前面隙間 (B1)
BK SERIES	650mm	365mm	650mm	30mm	45mm
XL900	1200mm	350mm	500mm	40mm	50mm
XL700	1000mm	350mm	500mm	40mm	50mm
XL500	800mm	350mm	500mm	40mm	50mm
XS340	450mm	300mm	450mm	65mm	45mm
AB8	650mm	450mm	800mm	30mm	45mm
AB3	400mm	350mm	500mm	30mm	45mm

e.g BK SERIES

B. オープン設置

BURNERS	上方高さ (Y)	前面隙間 (B1)	可燃物との 最小離隔距離 (A)	背面隙間 (B2) （不燃性の素材である場合のみ）*
BK SERIES	1500mm	45mm	600mm]	30mm
XL900	1500mm	50mm	600mm	40mm
XL700	1500mm	50mm	600mm	40mm
XL500	1500mm	50mm	600mm	40mm
XS340	1500mm	45mm	600mm	65mm
AB8	1500mm	45mm	600mm	30mm
AB3	1500mm	45mm	600mm	30mm

e.g BK SERIES

*** 警告（火災の危険）：背面の壁は不燃性でなければなりません。可燃性の場合は、壁面とEcoSmartTMバーナー後面との間に60 cm以上の離隔距離を保つ必要があります。**

VB2バーナーは、既存または新しい暖炉設備にもご使用できる「差し込み式」設計のバーナーシステムです。バーナーの差し込みを行う前に、挿入部の製造業者にご確認のうえ、指示を守って暖炉部分を設置してください。

オーダーメイド品の火室に関する注意点

– ステンレス鋼などの不燃性素材を使用してください。

– バーナー受けがうまくはめ込めるように施工してください。

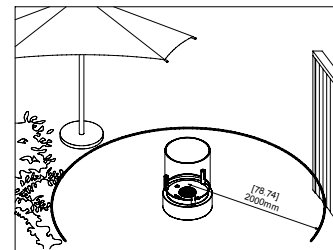
–火室の周囲全面に20 mmのスペーサーを取り付け、可燃物素材に直接接触していないか、また断熱のための隙間が確保されているかどうかを確認してください。断熱ウールの使用は可能です。

The Fire Company Pty Ltd社（以下、当社）は、オーダーメイド品や個人的に注文された火室のご使用による傷害や損失について一切責任を負いかねます。当社は、当社製の火室のみでのバーナーご使用を推奨いたします。オーダーメイド品や個人的に注文された火室のご使用による傷害や損失について、当社は一切責任を負いかねます。消火器のご使用を強くおすすめいたします。

使用環境条件

EcoSmart™バーナーは、屋内・屋外の両方で使用できます。屋内での使用の場合は、バーナーの炎口部を周囲の可燃物から常に1.5 m以上離すようにしてください。カーテンなどから少なくともこの距離を保つようにしてください。風に注意しましょう。

警告：バーナーの炎を可燃物から少なくとも1.5 m以上離してください。

屋外で使用する場合は、バーナーを広いオープンスペースに設置し、天候条件を問わず周囲の可燃物（樹木、枝、パラソル、天蓋など）から2m以上離すようにしてください（例えば、風の強い日は木の枝が揺れるため、離隔距離には特に注意してください）。ご使用しない時は、水による損傷や腐食を防ぐため、全覆いをかけて保管してください。一部のEcoSmartモデルについては、専用の保護カバーがあります。

EcoSmart バーナー Outdoor Range Clyモデルの設置例

取り付け

バーナーの取り付け方法は様々あります。
いずれの際にも以下の注意点を守ってください。

– ステンレス鋼、コンクリート、レンガ、石材などの不燃性素材以外には絶対に取り付けないでください。
– 取り付けの前に、周囲のガス栓やガス管が閉まっていることを確認し、適切な訓練を受けて取り付け許可を有する業者によって安全が確保されるよう留意してください。
– バーナーの燃料注入、点火、操作は、安全で安定した位置に取り付けを終えてから行ってください。燃料漏れのおそれがあるため、バーナーを動かさないでください。バーナーを移動させる場合は、点火前に燃料漏れがないかどうか点検してください。
– それぞれのバーナーレンジシリーズ（火格子／リノベーター／デザイナーズ／屋外用）の個々のモデルにより取り付け要件が異なります。ご購入のモデルの個別の要件詳細について、取扱説明書の該当部分を参照してください。

EcoSmartの最も適した取り付け場所は以下のとおりです。

– カーテン、壁紙、ベニア板などの可燃物から1.5 m以上離れた広い空間
– 平坦な場所（床面の材質は問いません）
– 鉄鋼、コンクリートやレンガ、石材などの不燃性の素材を使用した火室
– 雨水や水たまりの水はけのよい場所
– 壁紙やラミネート、ベニア板、その他の非耐火性の素材から離れた場所（真横または近くに取り付けると、バーナーの熱で材質が変質します）。上記素材や接着剤の耐熱性については、製品仕様を参照してください。
– 背面が垂直となる場所（背面に傾きがある場所に取り付けると、バーナーの炎の空気力学的環境が変わり、炎の動きが不安定になる可能性があります。）
- 取り付け先のバーナー受けの大きさはバーナーの大きさの2倍以内

備考：

– バーナー取り付け箇所の上方またはそばに接している家具調度品等（スクリーンや娯楽機器を含む電子機器、壁紙、ラミネート、ベニア板、接着剤、再生材など）については、それぞれの製造者に耐熱性の有無についてご確認ください。
– 熱の分布を促すため、バーナー取り付け箇所の周囲と上方に不燃性の材料（ステンレス鋼が最適）を使用した遮熱パネルを取り付けてください。当社製以外のパネルを使用した場合に生じた傷害や損失について、当社は一切責任を負いかねます。
– バーナー取り付け箇所付近のガラスや鏡面素材は強化が必要です。
– **国によっては、EcoSmart™バーナーの取り付けにあたり、国または地方規制の適用および（または）建築当局からの承認が必要となる場合があります。事前に必ず関連当局に問い合わせしてください。**

警告（火災の危険）：火室とスペーサー間に設けられている空間に、断熱材などを詰めないでください。この空間はバーナーの適切な換気に必要です。

消火器のご使用を強くおすすめいたします。

既存の暖炉をリフォームする場合：
既存の石造り暖炉にバーナーを取り付ける場合、煙道から熱が外に逃げないよう、暖炉のダンパーを調整してください。

バーナー受け

取り付けの際にバーナー受けを設置することにより、熱伝導を防ぎ、不慮に漏れ出た燃料を回収することができます。当社製品にはバーナー受けを含むものと含まないものがあります。バーナー受けは当社またはお近くの販売店で付属品として購入可能です。

当社製以外のバーナー受けのご使用による傷害や損失について、当社は一切責任を負いません。

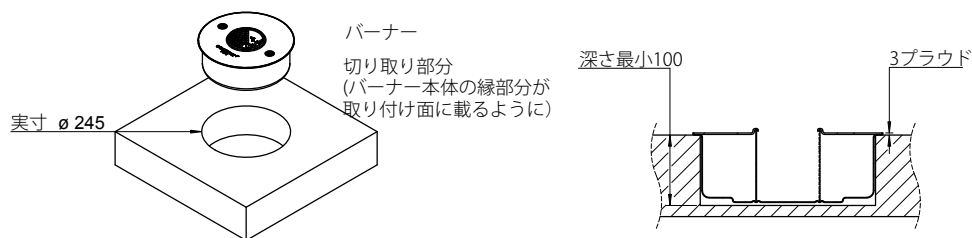
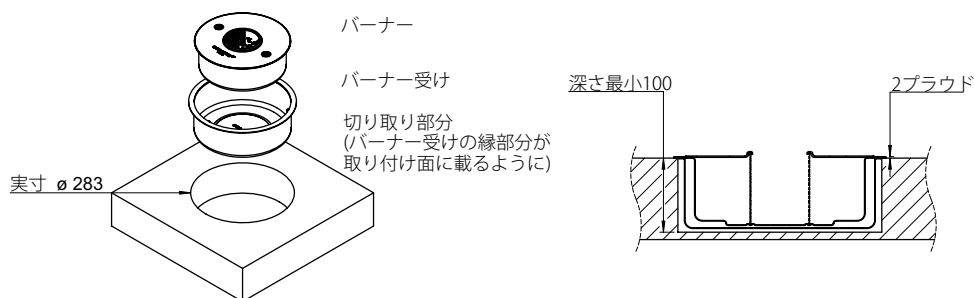
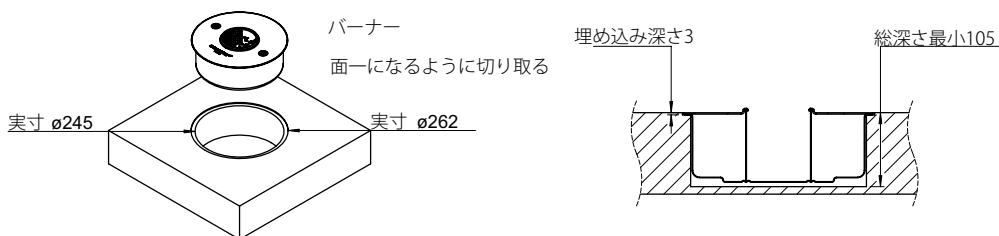
複数のバーナーを設置する場合、1つのバーナー受けに最大3個のバーナーを取り付け可能です（但し、XLシリーズはバーナー受け1つにつきバーナー1個のみ）。複数のバーナーの取り付けにあたっては、不慮の事故を防ぐために、特別の配慮を払ってください。事故等による影響を最小限にするための設計・分析上のアドバイスについては、お近くの販売店にご相談ください。

当社製のバーナー受けは、バーナー台に上から直接はめ込みます。その後、設置されたバーナー受けに（水平調節ネジを使って）バーナーをぴったりと差し込みます。

バーナー台の切り取り寸法は、バーナー受け寸法より5 mm以上隙間をあけないようにしてください。バーナー受けの大きさは該当するバーナーの大きさの2倍以内でなければなりません。

ご購入のバーナーの寸法と説明書に書かれている切り取り寸法について十分にご確認のうえ、寸法公差を考慮するようにしてください。

AB3

バーナー台の切り取りの際は、バーナーを取り付ける前に必ずモデルの寸法を確認し、寸法公差を考慮してください。

バーナー受け不使用・据え置き式（段差あり）の場合

バーナー受け使用・据え置き式（段差あり）の場合

バーナー受け不使用・埋め込み式（面一）の場合

バーナー受け使用・埋め込み式（面一）の場合